

# TOKAI

## UNIVERSITY HOSPITAL



### 特集1

多くの人に助けられて、  
成長しました!

## 私のTOKAI 看護成長記

特別大解剖!  
看護師キャリア支援センター

# ひとが好き! 看護が好き!

### 特集2

ルーキー時代の話、教えます。

## 新人看護師時代の1年間

### 特集3

さらなる高みをめざして

## Professionalたちからの メッセージ



# ひとが好き、看護が好き。

東海大学の建学の精神は「ヒューマニズムと科学の調和」。

この精神を看護の現場で実践しようとする

それは「愛の看護」に到達します。

どんなに医療技術が進歩しても、それだけでは

患者さんの体と心の痛みを癒すことはできません。

患者さんとそのご家族が今、直面している苦しみや不安を

深く理解して、それらを少しでも軽減するために何をすべきかを

真剣に考え、実際に手を差し伸べることを。

そして、確かな知識や技術といっしょに、

あなたの心の温もりを一人ひとりの患者さんに贈ることが

「愛の看護」の実践と言えるのです。

人間を深く愛する心と、看護という仕事への愛情と誇りを

胸に抱きながら、「愛の看護」を懸命に追求しようとする

あなたの努力は、看護の対象となるたくさんの人々を

癒すだけでなく、看護師としての存在感を確かなものにし、

あなたの人間性をより高いステージへ導いてくれることでしょう。

## 「目次」

### 私のTOKAI看護成長記

東海大学医学部付属病院（伊勢原）

東海大学医学部付属東京病院

東海大学医学部付属八王子病院

新人看護師時代の1年間

教育支援体制

教育支援体制 看護師キャリア支援センター

MESSAGE from PROFESSIONALS

データで見る東海大学病院

福利厚生

付属3病院紹介

04 06 08 10 12 14 16 18 20 22



HEARTFUL  
温もりをあなたに  
NURSING

# 私のTOKAI

## 看護成長記

～看護師1年目を振り返って～

- 患者さんに、より効果のあるケアは何か――
- 意思疎通が図れなくても全身状態を観察し、より良いケアを選択し、実践する



NAME 石井 陽香さん  
AFFILIATION 高度救命救急センター  
2020年4月入職

意思疎通を図れない患者さんに何ができるのだろうか  
母も看護師で、現在は訪問看護師をしています。母の姿を見て育ってきたので、私にとって看護師は身近な職業で、良いイメージばかりです。しかも、医療ドラマが大好き。命に関わる医療の凄さと、看護師の格好良さに憧れを抱いていたので、進路を決める時に母から看護師を勧められると、迷うことなくこの道を選択しました。将来は東海大学医学部付属病院への就職を見据えて、進学先を決めました。

実習では東海大学医学部付属病院の救命救急センターを経験。認定看護師や専門看護師が多く、皆が一体となって治療に当たっているチーム感が圧倒され、配属されるなら、「ここがいい!」と強く思いました。  
しかし看護師として現場に入ってみると、重症で意思疎通が図れない患者さんの思いや訴えをどう感じ取り、どう看護すれば患者さんのためになるのだろうかかと悩み、実習とは違うギャップの大きさに戸惑いました。  
その後、部署内の新人勉強会があり、医療機器や点滴、チューブやカテーテルの固定方法など、

治療の流れや必要な処置と技術を一から教えていただいたことで出来る事が増え、不安が解消されていきました。疑問はその都度先輩に聞き、一緒に本を見て教えてくださった事もありました。  
覚えることが多すぎて、業務に慣れるまでは生活リズムが変わったり、大変なこともありましたが、同期と励まし合い、先輩から何気ない話



看護のやりがい  
回復のための離床は、患者さんにとってはとても辛いこと、早く良くなって欲しいという思いで看護。回復を実感した時、やりがいも倍増します。

で緊張をほぐしてもらったり、いろいろな人に支えられて自信がついたように思います。

### 感染症対応の経験を通して看護の視点を学ぶ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大で、当院はコロナ患者を受け入れる最前線として機能しています。私は1年目の12月から翌年の1月にかけて、約1か月間に渡ってコロナ患者の重症から中等症の患者さんのケアを担当することにになりました。  
感染症対応によって自分が感染するリスクと、家族へ感染させてしまうリスクを考えると不安が募りましたが、防護服の着脱や病室内での対応の仕方を感染管理認定看護師をはじめとする先輩方が教えてくださったことで、不安を軽減することができました。  
ただ、血中酸素飽和度が低値の患者さんもあり、今まで見たこともない数値に焦りました。先輩は「肺の片側の機能が落ちているから、反対側を上にはれば換気がよくなる」と冷静に判断。レントゲンの読影も教わりました。先輩方の的確なケアを見てからは、患者さんの疾患の状態から出来るケアは何かを考えるようになり、また実際に自分がケアを行った後に、バイタルサインやその他の観察項目からケアの評価をする習慣もつきました。コロナ患者の感染症対応は、プレッシャーはありましたが、看護の視

点の新たな発見があり、今では良い経験になったと感じています。



スタッフ間の情報共有  
患者さんの容態は変化しやすいため、先輩、後輩看護師との情報交換や患者カンファレンスは重要。治療や看護方針を共有、確認し、常に最適な医療・看護を提供します。

### 興味のある分野が見つかり部署内の研究チームに参加

このコロナ患者対応をきっかけに、興味ある分野やケアを見つけることができました。それが「呼吸ケア」です。先輩や理学療法士さんに教えてもらい、実践するようになりました。また、部署内には「呼吸ケア」や「DMAT」「ドクターカー」などの研究チームがあり、2年以上の希望者が参加できます。私は「呼吸ケア」

と「リハビリ」の研究チームに参加して、先輩方と事例検討やケアについて研究しています。  
院外の研修にも参加したかったのですが、コロナ禍で中止。そこで、院内で配信している学習コンテンツや、隣接する大学図書館を利用するなどして、勉強を続けています。  
4年目が間近になり、EHCUへの部署異動を希望しています。EHCUに比べて重症度は低くなりませんが、現在の部署で学んだ処置や治療介助の経験を活かしつつ、患者さんの訴えや、体の状態を照らし

合わせて、最適なケアを実践できるようにしたいと考えています。そのためにも、まだERを経験していないので、そこでの処置対応や介助、管理など、幅広い知識や技術が必要で、臨機応変に対応できる看護力を身に付けていきたいと考えています。  
憧れるロールモデルは、看護実践を積み、認定看護師などの資格を取得し、常にレベルアップしている先輩や、患者さんや後輩に寄り添い話しかけやすい雰囲気を持っている先輩です。私も少しでも近づき、いつかは自分が先輩のロールモデルになれるよう、頑張ります。



ICUの風景  
病床は19床、オープンスペースでステーションから患者さんが容易に把握できます。ベッド毎に人工呼吸器、モニターなど医療機器がフル装備。

### 私のOFF TIME

友人との時間はストレス解消

夜勤明けや休日は母とショッピングに行ったりします。また、なかなか遊びに出かけることが少なくなりましたが、大学時代の友人と会って、何気ない会話をするのが楽しみです。家で過ごしたい時はゲームや韓国ドラマを観ています。ちなみに、お気に入りには「愛の不時着」です。



### FEATURES 東海大学医学部付属病院の特色

特定機能病院として常に最先端の知識・技術を追求して高度医療の提供に努める

急性期医療に対応すべく、多岐にわたる最新鋭の機器を備え、三次救急医療施設としても地域医療に貢献するとともに、豊かな患者満足度の推進にも取り組み、質の高いサービスの提供に努めています。



医療用ロボット「タ・ウィンチ・サージカルシステム」



高度救命救急センター内のMRXO(MR、CT、アンギオなどの検査機器と手術台が一体となった手術室)



日本で初めて看護師が中心となって開発した「入退院センターシステム」

患者さんにとって最適な治療環境作りを目的にしたセンターです。主な役割は、①病床コントロール/病院全体の入院患者さんの状況を把握し、より適した病床を調整する、②入院コーディネート/入院予定の患者さんと面談し、身体的・社会的・精神的な面の情報収集を図り、病棟看護師に事前にその情報を提供する、③退院調整/スムーズに退院できるよう、病棟退院支援看護師やメディカルソーシャルワーカー等と連携を図り、さまざまな問題を早期に把握し、解決へと導きます。

### 石井さんへのMESSAGE

副主任 柳原 佐友里さん

救命救急センター、EHCUの副主任であり、石井さんの成長を間近で見ました。物腰がやわらかくて、いつも対応がいてくれて、患者さんからの評判がよく、スタッフの模範となっています。また、明るく親しみやすい性格なので後輩からも先輩からも慕われて、双方の架け橋的存在になっています。これからは、病棟の中核的な存在として、病棟の目標を意識し、周りを巻き込みながら、達成に向けて積極的に取り組んでくれることを期待しています。



# 私のTOKAI 看護成長記

～看護師1年目を振り返って～

手術や検査に臨む  
患者さんの悩みや  
心配事に寄り添い、  
心を支える

看護師になれるよう、  
日々努力を重ねています



NAME  
**秋山 萌さん**  
AFFILIATION  
外来・手術室  
2022年4月入職

看護師さんからの言葉が  
看護を目指すきっかけに

私は幼い頃より、病気がちで体力もなく、その影響からか、おとなしい口数の少ない子でした。小学2年生の時、大学病院で治療を受けることになり、その時に出会った看護師さんから「辛いことはない？学校で困っていることはない？」と声をかけられました。病気で「つらい」と思う心にも寄り添ってくれる優しい姿を見て、私の中に「看護師への憧れ」が芽生えました。治療が功を奏し、病状も改善し今に至ります。

点が分からないかを明らかにして、先輩に尋ねるようにしています。どの先輩も、忙しくても快く教えてくれるので、疑問はその日のうちに解決できます。ノートに書き留めて、日々読み返す、地味ですが、この積み重ねが自分の力になっていっていると感じています。

入職から半年が経ち、当院での手術の器械出しは、ほぼスムーズにできるようになり、先輩や医師から「腕を上げたね」「成長したね」と言われることが増え、とてもうれしくなりました。反面、病棟での看護経験が少ないので、基礎看護技術の上達が難しいと悩んでいました。プリセプターの先輩に相談すると、「そもそもやっている業務が違うのだから、比べる必要はないのよ。でも、看護は「一緒よ」とアドバイスももらい、外来でも基礎看護技術が経験できるように調整してくださいました。



大切な手術前確認  
手術開始前には必要物品と数、そして不備の有無を確認し安全を第一に手術に臨みます。



臨地実習では、東海大学医学部付属病院で学ぶことが多くいろいろな先輩看護師に出会い、指導を通してさまざまな視点や考え方に触れました。当時の私の看護観は、「患者さんが口に出さない、不安や悩みに気づけること」でしたが、実習を通し気づくだけではダメで、声をかけて介入し、行動に移すまでが看護なのだと言われました。

就職先をどの付属病院にするか考えていた頃、東京病院が新型コロナウイルス感染症の専門病院となったことを知りました。日々ニューズで、新興感染症と闘う医



患者さんの安心が第一  
患者さんが不安なく安心して検査を受けられるよう、分かりやすい言葉で丁寧に説明します。

は、外来での患者さんには分かりやすい言葉で、丁寧に一つ一つ確認しながら説明することを心掛けています。手術を受けた患者さんを見かけます。その先輩に近づくために、他の診療科、病棟も幅広く経験していきたいと考えています。

患者さんの安全を守り、安心して手術や検査を受けていただくために、看護の知識を増やし技術を高めたいと考えています。目指すは、前述したベテランの先輩看護師です。先輩は病棟、手術室での経験も豊富

で確かな知識と技術があり、医師や他職種からの信頼も厚く、患者さんへの対応もすばらしく、私のロールモデルです。その先輩に近づくために、他の診療科、病棟も幅広く経験していきたいと考えています。



医師との呼吸も大切  
手術がスムーズに進行するよう医師との連携も大切です。次に何が必要かを考えながら助助します。

療従事者の姿を見て、私も「看護師として力になりたい」との思いが湧き上がり、東京病院への入職を決意しました。

自分の病気のこともあって希望部署は病棟でしたが、配属先は外来・手術室でしたので、配属が決まったときは驚きました。

手術室配属になり戸惑う私を気づかい温かく導いてくれた

配属後、手術室では「器械出し」を担い、手術がない時は、外来で患者さんに手術前や検査前の説明などを行っています。緊迫した状況で素早く正確に器械出しができるのか、不安はありましたが、プリセプターの先輩が寄り添ってくれました。手術前にはベテランの先輩看護師が、予定されている手術の術式や手順、必要な器械について細かく指導してくれました。手術室では、執刀医をはじめとするスタッフが話し合いながら和やかに手術を進め、私にも「ゆっくりと落ち着いて」などと声をかけてくれます。その穏やかな雰囲気と言葉に、私の不安は少しずつ消えていきました。

手術が必要な疾患は、実にさまざまです。術式によって器械が変わるため、どう使うのか、事前に調べないと、手術の進行についていけません。マニュアルに沿って勉強し、さらに疑問点はまず自分で調べ、どこまで理解し、どの

## 秋山さんへのMESSAGE

同僚 壁島 ひかりさん  
学生時代からの同期で、当時からいつも非常に慎重で、細かい所まで考えてから行動できる人です。外来と手術室を掛け持ちしているのに、一切弱音を吐かず、仕事は丁寧。頑張っている姿に、尊敬の念を抱いています。



副主任 杉本 悠輔さん  
難しい器械の名前をすぐに覚え、用途を自ら学ぶ努力家で、責任感が強く、しっかり者の「勤勉実直」な人物です。OPEナースとして立ち立つために、患者さんを全人的にとらえ、患者ファーストの看護師になってください。



先輩看護師 小河原 美保子さん  
いつも、何に対しても、真面目で一生懸命な秋山さん。手術が安全に円滑に進むよう考えながら行動しつつ、患者さんのそばで支える気持ちを忘れずに、患者さんに寄り添う看護実践を積み重ねていってほしいと願っています。



医師 田中 洋一 講師  
手術室での器械出しの役割を担う、直接介助看護師として、よく頑張っていると感心して見えています。努力を忘れずに、さまざまな領域の知識や技術を身に付け、ぜひエキスパートナースを目指してください！



## FEATURES 東海大学医学部付属東京病院の特色

成長のスピードは人それぞれ。きめ細かいフォローで、バックアップする教育制度が自慢。

どの医療機関においても、新人が着実に成長できるように、研修や勉強会を盛り込んだ教育制度に熱心に取り組んでいますが、新人全員が同じスピードで成長できるわけではありません。また、認定看護師や専門看護師の資格取得といったキャリアプランも、新人にとっては身近な目標とはいえません。東海大学医学部付属東京病院での新人教育は、まず「社会人として働く」という基本的な意識を根付かせることからスタートします。プリセプターや病棟スタッフはもちろんのこと、病院全体で、新人を新しい仲間として迎え入れる体制を整え、全面的なバックアップを図っていきます。さらに、日常の業務の中で、患者さんに対して自信を持ってケアを実践できるよう、具体的な手技や医療機器の扱いなど、多彩なメニューで研修を行っています。

4か月目フォロー研修の最後に、プリセプターからメッセージカードが贈られます。ネームプレートの裏に入れておけるサイズでどんな時でも支えてくれる存在を身近に感じられます。



# 私のTOKAI

## 看護成長記

～看護師1年目を振り返って～

知識と技術を

しっかりと身に付け、

患者さんを笑顔にできる

看護師になりたい



NAME 和智 さくらさん  
AFFILIATION 混合病棟(泌尿器科・総合内科)  
2021年4月入職

がんを患った母を  
笑顔にしてくれた看護師さん

中学2年生の時に母が東海大学医学部付属八王子病院に入院しました。弱っていき母を前に私も家族もどう接したらよいか分かりません。そんな時に親身に寄り添って会話をし、母を笑顔にしてくれた看護師さんがいました。その印象が強く残り、高校での職場体験で看護師を経験して「この仕事はすばらしい」と実感。「看護師になる」と決めて、地元の看護専門学校へ進学しました。

入学後は東海大学医学部付属八王子病院への入職を目標に看護を

は同じ短期大学出身ですが、疎外感はずっとなく、「同期」の団結力が非常に強いと思っています。

現場でできなければ意味がない！

急変時に問われる看護の力

看護師にとって、急変対応は看護力が問われます。

入職6か月目の頃、先輩と一緒に受け持った患者さんが、私が勤務を終えて帰宅した後に急変で亡くなることになりました。日動帯に異変の徴候に気づけたのではないかと猛省。その悩みは先輩にも言えず、同期に相談し、看護師の観察力がどれほど大切かを改めて実感しました。



### バイタルサインの測定

ノートパソコンを持って患者さんを訪室します。「おはようございます。具合はいかがですか？」バイタルサインの測定や観察を行い、今日の予定を伝えます。

2年目になり、バイタル測定や清潔ケア、患者対応等で成長

1年目の一番身近な存在で、どんなことでも話しかけやすい先輩になりたい



### リーダナースとの情報交換

患者さんの状態や業務の進行状況を報告して、リーダと医師の指示を確認したり、業務の調整を行います。

学び、在学中は当院でインターンシップや実習に参加しました。現場の雰囲気や良さ、教育制度や福利厚生の実感がいつそう魅力的に感じ「ここで働きたい」と強く思いました。

憧れが不安に変わったとき  
支えてくれた先輩看護師  
ところが、看護師の資格を持つて、いざ臨床現場に立つてみると、患者さんの命を預かっている

を実感しています  
が、先輩の目が新人に向かうので、独り立ちの時よりも「大丈夫だろうか」と心配になることもありま

さらに2年目に入ってく、受け持ち患者さんの急変を経験しました。初めての心臓マッサージで、1年目から演習で模型を使い訓練してきたようには体が動かず、少しパニックになってしまいました。先輩の指示を得ながら行いました。

いくら練習しても、現場で使えなければ意味がありません。この経験を振り返り、改めて急変対応を慌てずにできるように、しっかりと学ぼうと考えました。

### 患者さんの処置の準備

必要物品を用意して、手順を頭に思い浮かべて確認。そして患者さんのベッドサイドへ。



### 私のOFF TIME

#### 家族や友人とのキャンプ

家族や友人と出身地山梨県内でキャンプするのがブームです。毎日時間に追われているので、自然の中でのんびりと時間をムダにしている感じが気に入っています。お得意のキャンプ飯はアヒージョ。毎回作ってます。



責任、多岐にわたる業務など、インターンシップや実習とは状況がまったく異なり、患者さんともゆっくり関わることができませんでした。看護師への憧れや夢だけが大きく膨らんでいたのだと、ようやく気づかされ、「果たして自分はやっていけるのだろうか……」と不安で押し潰されそうになったものです。その時に支えてくださったのが、2つ上のメンターの先輩でした。話しやすい方で、業務のことだけでなく、日常の悩みも相談。心が軽くなり、また頑張ろうと思えるようになりました。業務終わりにには、その日に付いてくださった先輩が振り返りの時間を設けてくれます。何ができなかったのかを自分から挙げて、そこをどうすればよかったかを、先輩と一緒に考えました。自分で調べられることは通勤途中や自宅で調べ、3・4か月おきにある研修を経て知識や技術を徐々に高めていきました。

「先輩は年数が上になるほど、話しかけづらそうだ」と不安に思っていました。実際は先輩方から声をかけてくださり、師長さんからは「眠れているか」「ちゃんと食べているか」と聞いてくださるなど、こちらからほとんど聞ける相談しやすい環境なのだ、安心しました。同じ病棟の同期は私を含め3人。2人

当時を思い出します。そんな存在になれるよう、こちらからも1年目に積極的に声をかけています。質問されて分からないことは、一緒に調べるようにして、一番身近な存在でありたいと思います。

母を在宅で看取った経験から、将来はターミナルケアに携わりたいと考えています。そのため、いろいろな病棟を経験し、さらに専門的な知識や技術を身に付けていきたいと考えています。院内の急変対応やターミナルケア系の研修へも積極的に参加し、目指す看護が叶えられるように努力を続けていきます。

### 和智さんへのMESSAGE

#### 副主任 渡邊 順子さん

新人にとっては一番身近な存在で、後輩のモデルナースです。笑顔が絶えず、患者さんやスタッフを明るくする、看護師として大切な資質を備えています。病棟をよくする業務改善のメンバーとしても頑張っています。看護歴3年目に向けて、後輩と一緒に問題解決できるような先輩になれるよう応援しています。



#### 先輩看護師 吉田 実優さん

1年生を私に渡ってサポートする役目に頑張っており、忙しい勤務の中でも、患者さんに対しても、後輩に対しても、優しくいねいに接することができます。いつか感動して見たいです。今後は、後輩への指導と共に、患者さんへ必要な看護ケアをアセスメントし、率先して実践してほしいと思っています。



#### 病棟責任者・師長 阿部 由紀子さん

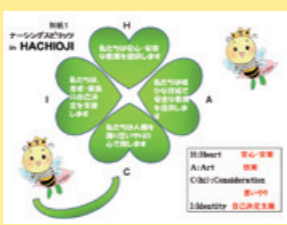
院内の研修にも積極的に参加し、努力を怠らない頑張る屋さん。未経験なこと多いので、新人や同期と共に、今後も学びを続けて患者さんへのケアに活かしてください。夜勤のシフトリーダーを取れる、あるいは、病棟全体の状況を把握しながらリーダーシップを発揮できる看護師になってほしいですね。



### FEATURES 東海大学医学部付属八王子病院の特色

#### ナーシングスピリッツ in HACHIOJI

東海大学医学部付属八王子病院の看護部の理念は、東海大学の建学の精神であるヒューマニズムと科学の調和を基盤として、人間性豊かな「愛の看護実践」すること。「他者への満足と安全を保障し、ケアを提供すること」を看護における「愛」と定義しています。そして、「看護実践を通して学び続ける人」「看護に自信と誇りを持つ人」「自分で目標を立てて達成するために主体的に行動する人」「看護の対象者と働く仲間を大切に人」を、「愛の看護の実践者」として、自律と創造を促しています。こうした理念は、ナーシングスピリッツ in HACHIOJIとして、日々の業務の中で、一人ひとりが「愛の看護」の実践に努めています。



新人看護師時代の

1年間



NAME

内唯香さん

AFFILIATION

東海大学医学部付属病院(伊勢原)  
短期入院手術病棟 2021年入職



入職してからの1年間は、すべてが初めての経験。日々の業務に不安を感じるのは当然のことです。手厚い新人教育体制と充実した院内教育、他にも「プロトコール・手順書」やいつでもどこでも、自分の都合に合わせて学習できるオンデマンド形式の「S・Q・U・E院内教育」は、便利で強い味方。学習意欲も高まります。

1年目の研修では、絶好のタイミングでフォロー研修の機会が設けられています。1年を通して、互いの不安や悩みをともに解決していくグループメンバーは、看護師としての大きな成長を支えるかけがえのない存在となるはずです。

- 入職時グループ研修**  
1年間「一緒に研修を続けていく仲間と不安や悩みを共有し、今後の方向性や課題を確認します。」
- 4か月目フォロー研修**  
入職時のグループ研修のメンバーと再会し、就任4か月時点での課題を確認します。また一人立ち前にストレスを乗り越える術を身につけます。
- 6か月目フォロー研修**  
就任してから半年を迎えようとしています。再び新人看護師が集まって、それぞれの課題と成長を確認します。1年目の総めはケースレポートで看護の振り返りをします。そのためにケースレポートのまとめ方を学びます。
- 10か月目フォロー研修**  
自分の成長を振り返り、課題を確認し、2年目の等級に求められる役割・行動目標を明確にします。

## 入職時 グループ研修



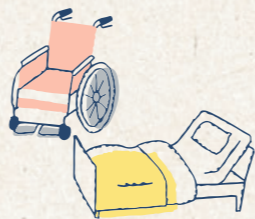
他病棟の同期と知り合える貴重な機会です。

「一緒に頑張ろう」と決意  
私は配属された病棟で術前術後の管理を行っています。周術期に興味



があり希望通りの部署ですが、患者さん10人くらいを先輩と一緒に受け持ちます。優先順位をつけることがそもそも苦手で、最初の頃は先輩の後について回るだけで精一杯でした。研修では、異なる部署の同期と5・6人のグループで、日々の患者ケアを振り返り、成功や失敗のエピソードをメンバーと共有して、悩みを共感。メンバーから工夫していることをアドバイスされ、日々のケアに活用できました。同じ目線で話せる同期同士の支え合いが、安心につながっています。

## 4か月目 フォロー研修



独り立ちの不安や悩みを同期や先輩と共有して支え合いながら前進

入職後約3か月を経て独り立ちする頃。それまでは先輩に見守られ、日動でも夜勤でも、安心して患者ケアができていたが、独り立ちできるくらいに成長しているのか、不安だらけでした。そんな絶妙のタイミングで行われる4か月フォロー研修では、グループのメンバーの進捗度が分かり、自分もちゃんと成長していることを確認。グ

ループに必ず1人付く先輩看護師から、苦手な優先順位の付け方のアドバイスをいただき、独り立ちの不安が解消できました。また、講義で看護倫理・患者誤認・薬剤管理・放射線に関する注意などを学びます。看護実践場面で必須の、共通の知識や技術を再確認し、習得できる貴重な機会でした。



## 6か月目 フォロー研修



レポートで看護実践を振り返り、できること苦手なことを確認

新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、研修は急ぎよ中止になりましたが、本来は「症例発表」があります。この時は、レポートで自身の看護実践で印象に残った場面について振り返りました。日々忙しく過ぎていく中で、自身の看護実践を振り返る機会が少ないので、自分ができるようになったことや、苦手なことを明確にできたのでよかったです。また、疑問や不安はいつもメモ帳



に書き留めて、先輩にいつでも聞けるように携行し、教えてもらった答えもすぐ記入。メモ帳は2冊目になり、私の宝物です。先輩は、「疑問を抱えて不安な状態でケアするのは危険。どんどん聞いて」と。安心して動ける環境だと改めて思いました。

## 10か月目 フォロー研修



業務の優先順位を考えて行動できるようになり成長を実感

優先順位を決めることが苦手でしたが、1年目を終えるこの頃になると、少しずつ業務の重要度を考えて行動できるようになりました。

入職時と比較すると、情報収集や記録の時間が少し早くなり、手技のス



そのタイミングで行われる10か月目フォロー研修では、KYT(危険予知トレーニング)の演習をグループワークで実施しました。ミスが起きやすい場面を演習で行えたので、危険予知意識が高まり、未然に防げるよう、環境整備や患者さんへの声かけをしています。余裕のある時間をベッドサイドで患者さんとの関わりに費やすことができるようになり、1年間を通して、自分の成長を感じています。

## 2年目へ GO!

いつも落ち着いて丁寧な言葉遣いで患者対応している先輩のように患者さんが安心できるケアを目指してこれからも日々精進していきます!



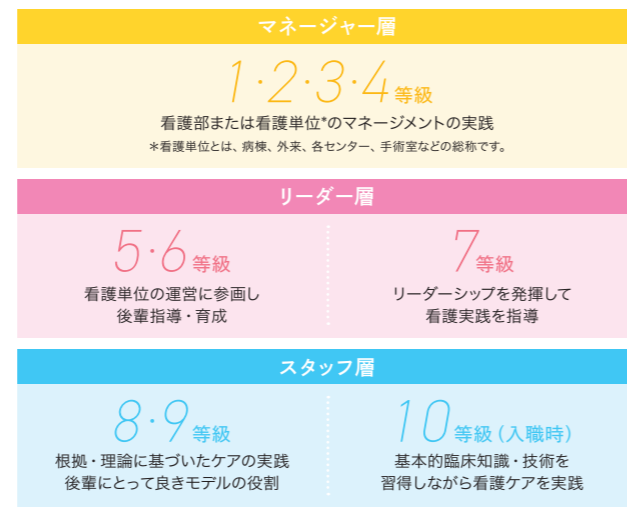
# 教育支援体制

東海大学医学部付属病院機関で働く看護師の入職動機のうち、もっとも多い回答が「卒後教育が充実しているから」。経験年数や目指す専門領域に合わせて、スキル・知識を着実に身につけていけるさまざまな教育プログラムで、皆さんのステップアップを応援しています。

## TITLE 職能資格制度

スムーズなステップアップをサポート

東海大学医学部付属病院機関の看護部では、全国に先駆けて職能資格制度を導入しています。新卒の看護師は10等級からスタートし、各等級ごとに決められた役割を担い、目標を持つことが求められます。10～8等級がスタッフ層、7～5等級がリーダー層、4～1等級がマネージャー層という3つの階層に分かれ、キャリアアップを目指すために、レベルに応じた教育研修を受けます。経験年数だけでなく、能力、本人の取り組み姿勢や日常の勤務の様子などを公平に考課する人事考課制度によって適正な昇格が行われ、給与にも反映されます。



## TITLE 東海大学看護研究会

付属病院機関と看護教育機関が連携

東海大学看護研究会は、2011年4月、東海大学医学部付属病院機関と3つの看護教育機関（医学部看護学科・医療技術短期大学（2022年3月閉学）・東海大学看護師キャリア支援センター）に在職する看護職員が連携して発足し、「看護教育の充実と看護職員の質向上を図ること」を大きな目的に、東海大学看護の理念を「ヒューマンイズムと科学に基づいた『心温まる看護』』としました。この研究会には、教育部門教育委員会、キャリアパスワーキンググループ、研究部門研究委員会、学術集会運営委員会の4つの委員会が設置されています。これらの委員会によるさまざまな企画・イベントには、自由に参加することができます。

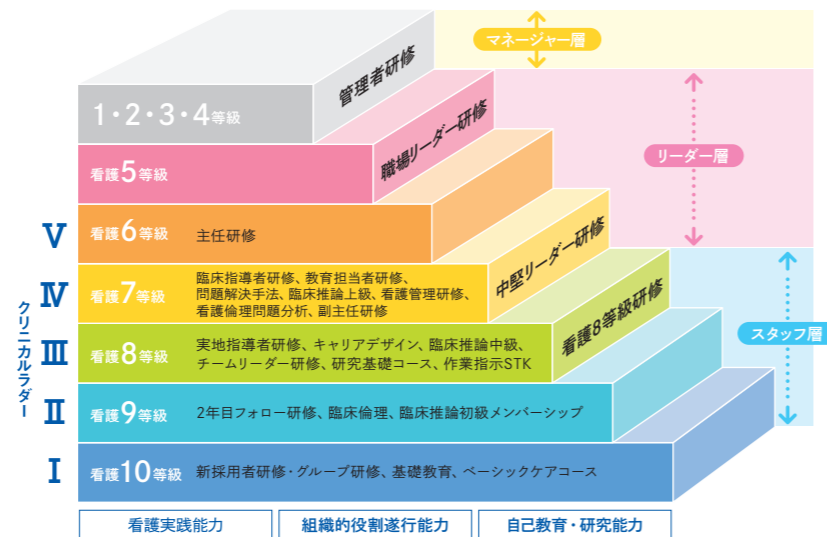


年1回開催される「学術集会」は、看護研究発表会、基調講演・シンポジウムの構成。多くの看護教職員が参加し、意見交換をしたり、知見を得る機会になっています。

## TITLE 人材育成

人事制度に沿った教育システム

『心温まる看護』を実践できる看護師を育成するために、人事制度（資格等級）と3つの教育枠組みを基軸に教育プログラムが設けられています。教育プログラムは、資格等級に求められる能力が開発できるよう看護実践、看護管理、看護研究などさまざまな研修プログラムの構成になっています。また、資格等級により学園の定める指定研修を受け、よりレベルの高い能力の啓発を行います。この教育システムは日本看護協会（JNA）の提唱するクリニカルリーダーシステムの考えも取り入れ、看護師としてのキャリアアップを支援します。



## TITLE 東海大学看護キャリア開発プログラム

自分の成長の軌跡を確認しながら、キャリアを培っていく

東海大学看護研究会が中心となって2019年度から「TNCDP（東海大学看護キャリア支援プログラム）」を始動させました。これは、個々の看護職員の成長の段階を「看護師のキャリア指標のあり方」として示し、付属病院の看護師が、自分らしく、自分に合った職場で働きながら自己実現を目指すことと、それぞれの立場から東海大学の看護の理念を実践できる看護師を育成することを目的としています。「個人ファイル」に記されている領域ごとのポイントシートを使って、自分のキャリア達成度を確認し、あらかじめ定められた4つの指標を目指していきます。初年度は、看護職員の約半数が申請を行い、認証の証として各々のレベルに応じたバッジが授与されました。



看護職員に一人ひとりに配布されるTNCDP ファイル。領域ごとに詳細なチェックリストがあり、今の自分に足りない点などを明確に把握することができる。4段階のレベルは、まず「ジェネラリスト」からスタートし、「高度ジェネラリスト」「スペシャリスト」「高度看護管理者」を自ら選択し、キャリアアップを目指します。それぞれ達成ポイントが定められていて、認証されると該当するバッジが授与されます。

# 教育支援体制 看護師キャリア支援センター



## 東海大学の付属病院機関と看護教育機関の英知を集結し、看護師のキャリア形成を支援

東海大学の教育理念である「ヒューマニズムと科学の融合」を礎に、多様化する社会ニーズに対応できる優れた看護師を社会に送り出すことを目的としています。東海大学医学部付属病院（伊勢原・東京・八王子）と、東海大学の看護教育機関が協力し、最先端医療を提供する大学病院の現場における知識と技術、学術的観点からのアプローチを融合させた教育環境を整備。「認定看護師教育課程」「継続教育」「地域貢献」を柱に、付属病院のみならず、全国の看護師一人ひとりのキャリア形成を支援しています。



## TITLE 認定看護師教育課程



全国唯一の「救急看護」「集中ケア看護」の認定看護師教育課程（A過程）を運営中

神奈川県伊勢原市の東海大学医学部付属病院に隣接する伊勢原キャンパスでは、「救急看護認定看護師」と「集中ケア看護認定看護師」の2つの教育課程（A過程）を運営しています。いずれも日本看護協会認定の教育機関として全国唯一です。本センターから全国に優秀な人材を輩出しています。

POINT 1 高い水準の教員陣

著名な外部講師の招聘をはじめ、本学医学部（医学科・看護学科）の教員、認定看護師、専門看護師、薬剤師、リハビリテーション専門職等のスペシャリストによる専門性の高い講義を行います。

POINT 2 研修生ファーストの支援

研修生一人ひとりに対して、担当教員がきめ細かな学習支援を行っています。修得した能力を存分に活用できるよう、院内・院外を問わず、具体的な方法などについて多角的なサポートを実践しています。

POINT 3 大学病院ならではの充実した設備

さまざまな臨床訓練が可能な臨床技能訓練センター（スキルクリニック）、23万冊以上の蔵書数を誇る図書館、コンピュータートレーニングルーム、実習室など、充実した設備が整っています。



認定看護師教育課程で行われている実習風景



### 開講している教育課程

#### 救急看護認定看護師教育課程

新生児から高齢者まで、あらゆる年齢の病院前診療に必要な蘇生術や応急処置法、および診療前後における看護の特色を踏まえ、チーム医療の要として自立性のある看護師を育成します。あえてA課程を採用したのは、患者さんの生活の質向上と、地域医療や社会に貢献する、本来の認定看護師が目指す看護の追求を重視しました。全国で唯一の教育機関として、全国から研修生を受け入れ、修了生は全国各地の医療機関で活躍しています。

#### 集中ケア看護認定看護師教育課程

生命の危機的状態にある、急性かつ重篤な患者さんとその家族に対して、熟練した看護技術を駆使し、より高度な看護実践の能力を発揮できる看護師を育成します。また、看護実践を通して他の看護職者に対する指導力や相談対応・支援ができる力を育成します。本課程も全国唯一の教育機関であり、全国から熱意あふれる研修者が参加しています。

## TITLE 継続教育



1区分1パッケージから受講可能。学びの意欲を応援する「看護師特定行為研修」

勤務部署での実践的な教育に加えて、キャリアアップを目指す教育研修プログラムとして、「スタッフ層」「リーダー層」「マネージャー層」の3階層に分け、レベルに応じたプログラムを開催しています。さまざまな領域の専門・認定看護師が主導する、専門性の高い実習や研修も設けています。また、継続教育の一環として、「看護師特定行為研修」を運営。東海大学の看護教育の信頼に基づいた厚労省指定研修機関として、医療安全に配慮した、特定行為に必要な専門的臨床実践力を育成しています。e-ラーニング形式の採用、臨地実習は原則研修生の所属施設で実施など、仕事と両立しやすい研修プログラムを整備。さらには、患者さんのニーズに則した特定行為を1区分1パッケージから選択受講が可能。リーズナブルで明朗な価格を設定し、学びの意欲を応援しています。



専門・認定看護師活動報告会



特定行為実践研修



新人研修

## TITLE 地域貢献



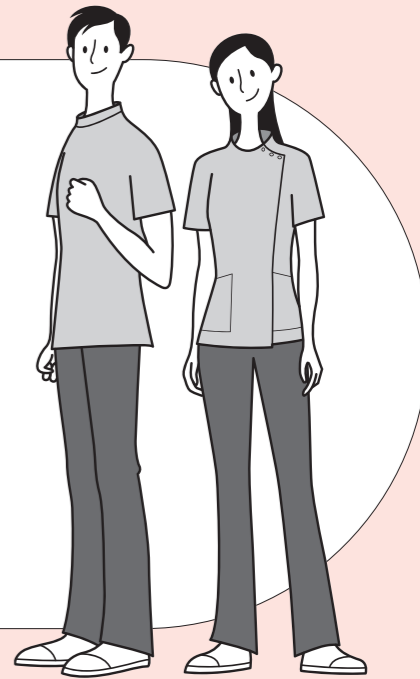
地域に門戸を広げ、高度な東海の看護を発信

大学病院としての高水準な看護実践スキルと、看護教育の場で培ってきたさまざまな研究成果等、専門・認定看護師を講師陣とした教育機会を、地域に対して開いています。「がん看護」などのオープンセミナー、「クリティカルケア看護」「緊急度判断（JTAS/トリアージ）・臨床推論」「ICLS」「ICLS指導者養成ワークショップ」「患者急変対応・気づき」「看護学生用オープンセミナー」など、神奈川県看護協会と連携して全31コースを開催中です。



2022年10月に開催されたオープンセミナー「創傷ケア！」の様子





## MESSAGE from PROFESSIONALS

さらなる **キャリアアップ**をめざす

# 先輩看護師たち

真のプロフェッショナルとして、自分の目指す看護を実践していきたい。  
そのため、先輩たちが選択したそれぞれのキャリアアップ。  
少し先を歩む先輩から、これから看護師を目指すあなたへのメッセージです。

### MESSAGE

## 01

### 【精神看護専門看護師】

体の疾患が及ぼす、心へのダメージ。体と心をつなぐケアの方策を、医師や看護師と考え、実践する。



精神看護専門看護師

成瀬 治さん  
東海大学医学部付属病院(伊勢原)  
高度救命救急センター/2008年入職



### MESSAGE

## 02

### 【フライトナース】

限られた時間と場所と設備の中で、大切な命を救うため、より専門的な知識と技術を習得



BLS, ACLS, ICLS, ICLSインストラクター、JPTEC, JTAS, DMAT-L, DMAT

高橋 傑さん  
東海大学医学部付属病院(伊勢原)  
高度救命救急センター/2012年入職



身体疾患で病む身体は、知らず知らず心にもダメージを与えます。精神看護専門看護師(リエゾンナース)は、こうした「心のダメージ」に焦点を当て、現場の看護師と一緒に患者さんのケアを考えたり、看護師自身のメンタルサポートなどを行ったりします。  
資格取得のきっかけは、当時の院内にリエゾンナースがおらず、精神科医や看護部をはじめとしてリエゾンチーム立ち上げの機運が上がっているのを知ったことです。前職が精神科病院である私の経験や思いが役立っただけではないかと考え、申し出ました。資格取得

「空への憧れ」と「看護師」の2つの願いを叶えられるのは「フライトナース」です。  
しかし、実現するのは狭き門。救命救急センターの所属ナース約160人のうち、フライトナースは15人。毎年数名しか任命されません。出動する先輩は、エビデンスに基づき超急性期での看護や診察の介助を迅速、かつ的確に行い、同時に後輩への教育も実践します。その姿を間近に見て、最前線で主体的に働くには、多岐にわたる疾患や救急処置への対応、看護実践、チームマネジメント能力などが求められると痛感しました。  
院内で経験を積み重ねながら、資格取得を目指し地道に勉強。当院には充実した院内教育や看護師キャリア支援センター主催の教育コースがあり、学びやすい環境が整っています。さらに職場には各コースのインストラクターが多く、隙間時間を利用して指導してもらえ、メリットも大いに活しました。  
念願が叶って1年。フライトナースになるのは容易でなく、時間もかかりますが、自分がやりたいことは諦めずにとことん頑張っていました。

### MESSAGE

## 03

### 【特定行為研修修了看護師】

医行為の重責に負けず、患者さんのために最適な看護ケアを導き出し、重症化予防と回復促進につなぐ



特定行為研修修了看護師  
集中ケア認定看護師

濱田 郁子さん  
東海大学医学部付属病院(伊勢原)  
7B病棟(ICU・CCU)/2006年入職



高度救命救急センターに勤務していた際は、生命の危機にある重症患者さんの初期治療に関わる中で、その患者さんにとってのベストは何か、さらに良くするにはどうすべきかを、常に考えていました。そこで集中ケア認定看護師資格を目指し、2013年に取得。さらに、日々の看護実践の中で「今、医師に対応してほしい」と、もどかしい場面が幾度となくあり、特定行為によって患者さんの安全を確保しながら迅速に介入し、患者さんに良いアウトカムを生み出せる「特定行為研修」に挑戦し、2020年に修了しました。

現在、「院内急変対応チーム(RT)」の一員として、重症化予防の治療やケアを迅速に行うための主治医やRT医師の調整などを担い、一般病棟でもICUと同様の看護ケアの実践や相談に対応。行為は集中ケア認定看護師の視点から回復促進、苦痛軽減を目的に、主にICUで人工呼吸器の設定調整と評価、中心静脈カテーテルの抜去など、最良の介入になるように努めています。  
キャリアアップのための努力は、自己投資、よりよいケアの提供と、質の高い看護のできる人材育成に注力し、病院還元していきます。

### MESSAGE

## 04

### 【感染管理認定看護師】

分かりやすく、実践しやすく、院内全スタッフが丸となって取り組める感染管理対策を見出す



感染管理認定看護師

森 広史さん  
東海大学医学部付属東京病院  
看護部/2003年入職



看護歴10年目を迎え、今後の方向性を考える時期に差し掛かった頃、当時、感染管理認定看護師の資格を持つ師長から資格取得を勧められ、信頼する先輩からの後押しに迷わずチャレンジしました。  
感染管理認定看護師の活動で感染対策を推進するためには、医療従事者は勿論、事務職や設備関係など全ての職員とのコミュニケーションが重要であると実感しています。現場に足を運び、スタッフの声を聴き、現場で実践しやすい内容で具体的な提案をすることで継続可能な感染対策となります。初

めのうちはそれができずに苦労したことをよく覚えています。  
2021年にCOVID-19の専門病院に指定された東京病院へ応援派遣され、2022年から正式に異動となりました。現場のスタッフは日々のコロナ対応に苦慮することも多く、それでも一生懸命に医療に取り組んでいます。スタッフの安全を守るのも私の役割です。コロナ禍が続く中でありますが、可能な限り現場に赴くことを心掛け、よりよい医療とスタッフの安全を目指していきます。

### MESSAGE

## 05

### 【緩和ケア認定看護師】

残された日々を受容し、苦痛が緩和され、心身共に穏やかに過ごせるように



緩和ケア認定看護師

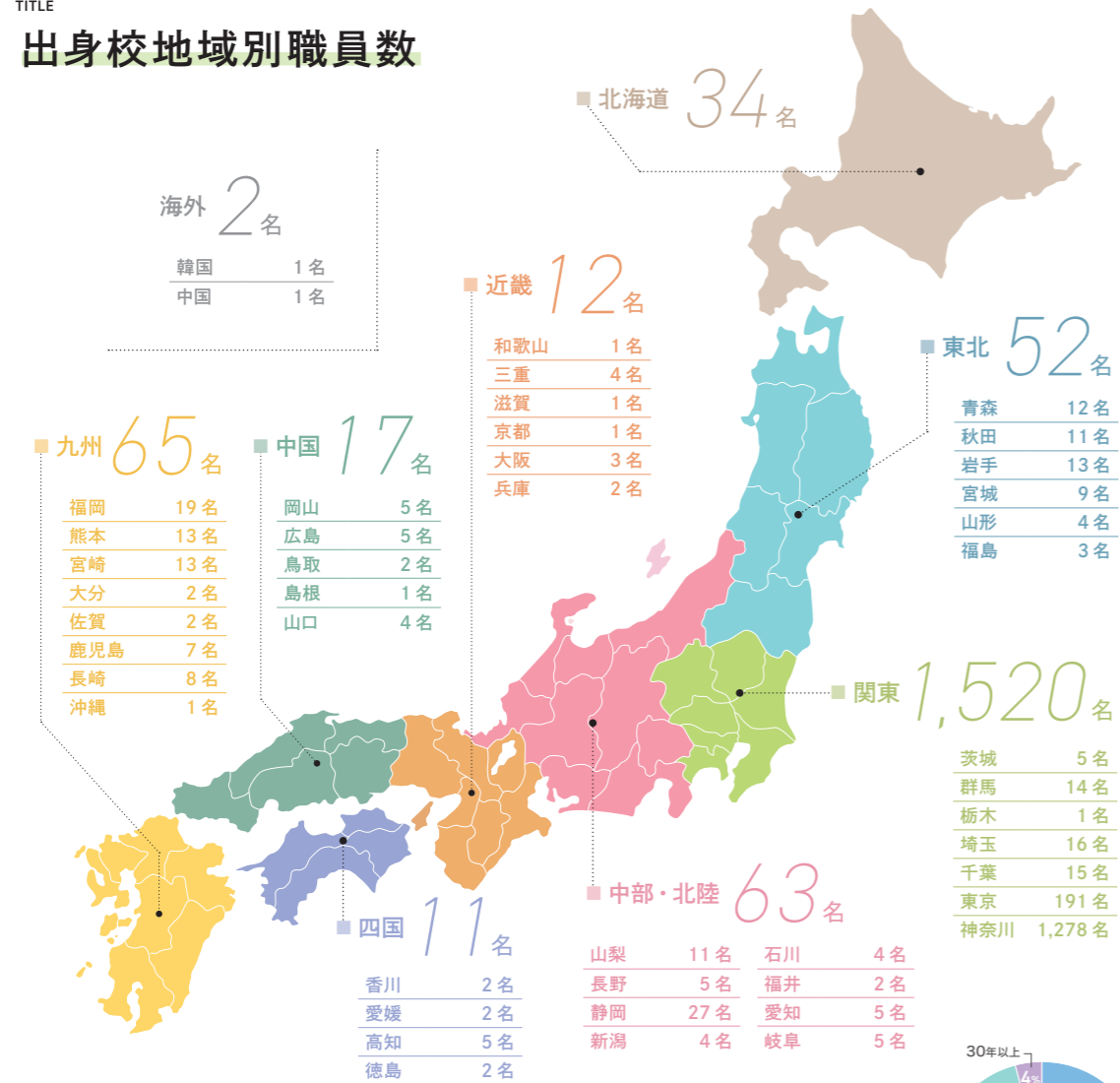
勝間 典子さん  
東海大学医学部付属八王子病院  
外来/2004年入職



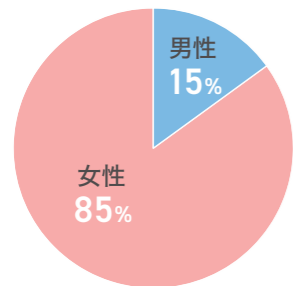
2020年に緩和ケア認定看護師の資格を取得し、現在八王子病院の外来に所属して、緩和ケア認定看護師として専従で活動しています。担当する患者さんの多くは、がんの終末期の方が、がん疼痛と精神的な苦痛に見舞われている方の多くは、治療を継続したい気持ちと、最期を、家族と一緒に穏やかに過ごしたい気持ちの間で揺れています。患者さんの思いに耳を傾け、患者さんとご家族が残された日々を受容し、最期の療養が悔いなく過ごせるよう、意思決定を支援しています。  
ある女性の患者さんは余命3か月と宣告され、4人の子どもを残す先行きに悲観するあまり、「死にたい」と抑うつ状態に陥っていました。精神科医も介入し、私も患者さんと共に涙を流しながら、患者さんの訴えに寄り添い続けました。最期は、ご家族と共に安らかな旅立ちを見守れたことは、忘れられません。  
多忙な病棟看護師は、入院日数の短縮化の中で緩和ケアを実践できないものかきかがあると聞きます。院内をラウンドして病棟看護師の悩みや問題を聞き取り、共に解決法を考えながら、より質の高い「東海の緩和ケア」の実践につなげていきたいと考えています。

# データで見る東海大学病院

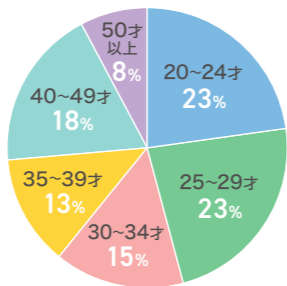
## 出身校地域別職員数



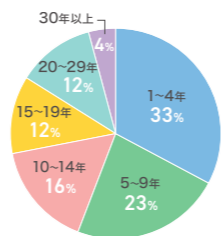
### 男女別割合



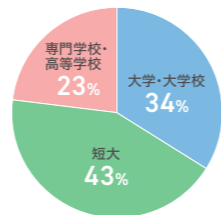
### 年齢構成割合



### 在籍年数割合



### 出身校種別割合



## キャリアアップした看護職員数

認定看護師 98名    専門看護師 20名    特定行為 12名    認定管理者 7名

東海大学医学部付属病院機関では、臨床経験を積み過程で、専門性を高めようと希望する、入職5年以上の経験を持つ看護職員を対象に、院外派遣研修を行っています。毎年、サポートを受けながら日本看護協会看護研修学校や神奈川県立保健福祉大学実践教育センター等で多くの看護師が研修しています。研修後は、さらに専門性を究めながらステップアップを図り、後輩への指導も含め、それぞれの職場で活躍しています。現在、認定看護師、専門看護師(CNS)、特定行為研修修了看護師など、さまざまな資格や研修制度がありますが、今後も多くの希望を受け入れ、一人ひとりが目指す看護の実践を支えていきます。

認定看護師			
皮膚・排泄ケア	7名	乳がん看護	1名
救急看護	18名	小児救急看護	1名
がん性疼痛看護	2名	がん放射線療法看護	2名
集中ケア	18名	がん薬物療法看護	1名
がん化学療法看護	2名	脳卒中リハビリテーション看護	2名
新生児集中ケア	3名	慢性心不全看護	2名
緩和ケア	8名	認知症看護	4名
手術看護	3名	慢性呼吸器疾患看護	4名
感染管理	7名	透析看護	1名
糖尿病看護	5名	腎不全看護	1名
摂食・嚥下障害看護	5名	心不全看護	1名
専門看護師			
急性・重症患者看護	8名	遺伝看護	2名
家族支援	5名	精神看護	1名
がん看護	3名	感染症看護	1名

## COLUMN

### キャリアアップの支援体制

自分のめざす看護を実践したい。東海大学病院では、そんな高い志を持つ看護職員に答えるため、さらなる資格取得のため4つの支援体制を設けています。

#### 1 認定看護師・特定行為研修進学

看護師キャリア支援センターでは、「救急看護認定看護師教育課程」「集中ケア認定看護師教育課程」「看護師特定行為研修」を行っています。長期派遣で在職したまま学ぶことができ、給与や賞与を全額支給しています。  
※詳細はP.14~15をご参照ください。

#### 2 助産師学校進学

助産師資格獲得のための進学を支援する制度です。長期派遣で在職したまま学ぶことができ、奨学金の貸与や卒業後の就労で返還が免除になる制度を設けています。

#### 3 医学部看護学科編入学(3年次生)

入職3年以上の経験を持つ看護職員に、東海大学医学部看護学科に編入学する制度を導入しています。職員としての業務と学生生活を両立できるよう、勤務時間の割合を選択することができます。

#### 4 大学院進学

自分のキャリアをさらにステップアップしたいという意欲の高い看護職員のために、大学院への進学を支援する制度です。勤務時間外での学びを支援するため、勤務時間の配慮などを行っています。



# 福利厚生

東海大学医学部付属病院では、充実したさまざまな施設や設備で働きやすい環境をサポートしています。

## TITLE 寮

利便性の高い寮を完備しています（東京病院は提携マンション形式）。通勤に便利な利便性の高い立地に位置し、充実した日常を安心して送ることができます。

## ISEHARA

伊勢原



病院まで徒歩 約 **15**分

2011年に完成した職員寮で、300戸もの規模が自慢。最新の設備でセキュリティも万全。安心して暮らせる環境がうれしい！



家賃：35,000円



## TOKYO

東京



病院まで電車で 約 **40**分

大きなクローゼットのほかに収納スペースが充実。トイレとバスも別々で、しかも浴室乾燥付き。設備・機能ともに満点のワンルームです。新宿駅経由の通勤だから、買い物にも便利！



家賃：52,000円



## HACHIOJI

八王子

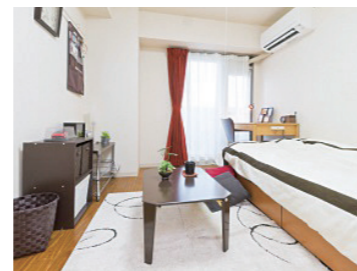


病院までバスで 約 **10**分

リバーサイドに建ち見晴らし抜群。寮からは、病院へもJR八王子駅へもバスで10分程度。オートロックのマンションなのでセキュリティも万全。さらに、24時間利用できるランドリーも完備！



家賃：53,000円  
(部屋のタイプによって異なる)



## TITLE

## アメニティ

大学病院ならではのスケールメリットを活かした、休憩時間や勤務明けなどにホッと一息つけるレストランやカフェが充実。快適で心地よい看護師生活を過ごすことができます。

## ISEHARA

東海大学医学部付属病院



医学部医学科・看護学科のキャンパスと隣接している大学病院だからレストランやカフェが充実

学生用、教職員の用のレストランに加えて、メニューも雰囲気も違うレストランやカフェがあるので、その日の気分でランチを楽しむことができます。いずれも栄養管理の行き届いた豊富なメニューが魅力です。



スターバックスコーヒー  
テイクアウトを利用して、休憩室でコーヒータイムを楽しむこともできる。



日本料理「春」  
病院棟5階に日本料理店。あんみつなどの和製スイーツも楽しめる。

## HACHIOJI

東海大学医学部付属八王子病院



近隣の住民にも愛される大規模病院ならではの充実したアメニティ

誰でも利用可能なレストランに加えて、近隣住民にも人気のベーカリーカフェを併設。コンビニエンスストアやATM、さらにはコインランドリーもあり、生活に必要なものを病院内で揃えることができます。



レストラン ピアンモール  
日替わりのランチや定食・種類・季節のメニューなど多彩なメニューを用意。



ベーカリーカフェ コア  
焼き立てのパン・フレッシュサンド・入れたてのコーヒーなどを販売。

## TITLE

## 保育所

「仕事」と「家庭や子育て」を両立させながら長く勤められるよう、院内保育施設（伊勢原・八王子）を開設。安心して働ける環境を実現しています。

## ISEHARA

東海大学医学部付属病院

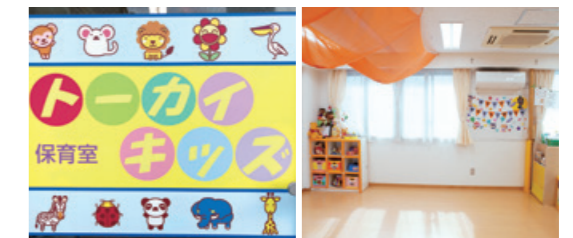


病院の敷地内にあるので安全安心 送り迎えのしやすさも魅力！

「院内保育所ひまわり」は、病院棟と隣り合った建物の中にあります。3才になる年度末まで子供を預けられるので、子どもが生まれてからも安心して働ける環境を整えています。

## HACHIOJI

東海大学医学部付属八王子病院



「のびやかに育て 大地の芽」を理念としてあかるく、元気な子供たちの声が響きます

定員が16名の小さな保育園ですが、勤務に合わせて7:00から22:00まで預けることができます。敷地内にあるので何かあればすぐ駆けつけられるので安心して働くことができます。

# 付属3病院紹介

## 病院間のネットワーク

東海大学医学部付属病院機関は、3つの病院が各地域に密着した医療に務めると共に「ヒューマニズムと科学の調和」を基調としながら、各々が特色ある医療活動を推進し相互に連携し合うことによって、日本の医療・看護・福祉の発展に大きく貢献しています。



# TOKYO

## 東海大学医学部付属東京病院

ADDRESS	
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-2-5	
DATA	
病院延床面積	7,550㎡ (本館)地上5階・地下1階 (2号館)地上4階・地下1階 (別館)地上3階・地下1階
許可病床数	99床
看護職員数	60名
最寄り駅	JR・都営大江戸線代々木駅、 小田急線南新宿駅、 東京メトロ副都心線北参道駅



大学病院として最新の情報・技術を駆使した医療の提供はもちろんのこと、患者さん一人ひとりのニーズにきめ細かな対応を行っています。新宿副都心に隣接する立地でありながら、地域との医療連携に力を入れた診療体制で、1日も早い社会復帰に向けた、短期治療・短期入院の実現に努めています。外来には、「看護外来」を設け、認定看護師を中

心とした看護スタッフが、患者さんのさまざまな問題の解決にあたっています。また、消化器肝臓センター、乳腺クリニック、呼吸・循環器センター、脳卒中・神経センター、ボイスクリニック等、各専門領域のセンター化を推進し、スタッフが密接な連携を図りながら医療を提供しているのも特長です。

# ISEHARA

## 東海大学医学部付属病院

ADDRESS	
〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143	
DATA	
病院延床面積	69,509㎡ 地上14階・地下1階
許可病床数	804床
看護職員数	1,098名
最寄り駅	小田急線伊勢原駅



東海大学医学部付属病院は、特定機能病院として、多岐にわたる高度医療を提供しています。最新の医療設備やシステムを備えて最先端医療に取り組むとともに、看護師が中心となって開発した入退院センターシステム (PFM) をはじめ、看護領域においても大学病院の役割を果たすため、積極的に取り組んでいます。高度救命救急センター、総合周産期母

子医療センターを有し、神奈川県湘南から県西地域の急性期医療に貢献する広域救急搬送システム「ドクターヘリ」の運用医療機関でもあります。さらに、がん診療連携拠点病院として、悪性腫瘍に対する専門的診療を行っています。常に最先端の知識・技術を駆使して、質の高い医療の提供を目指しています。

# HACHIOJI

## 東海大学医学部付属八王子病院

ADDRESS	
〒192-0032 東京都八王子市石川町1838	
DATA	
病院延床面積	54,000㎡ 地上10階
許可病床数	500床
看護職員数	533名
最寄り駅	JR八王子駅、JR北八王子駅



大学病院としてあらゆる疾患に対応できるように、最新機器・設備を整備して、先端医療の推進を図っています。がん治療にも積極的に取り組んでおり、最先端の医療技術を駆使した内視鏡下手術、腹腔鏡下手術など低侵襲な治療を実践しています。院内の高精度放射線治療装置による放射線治療は、今後、手術、化学療法とともにがん治療における集

学的治療の要として、その成果に期待が集まっています。また、地域の急性期医療にも大きく貢献するために、救急センターの設置に加えて、東京DMATに参加しており、災害時には専用のDMATカーで出動して医療活動を行います。小児医療についても、小児センターを中心に、救急にも対応した質の高い小児医療を展開しています。



# 東海大学

TOKAI UNIVERSITY HOSPITAL

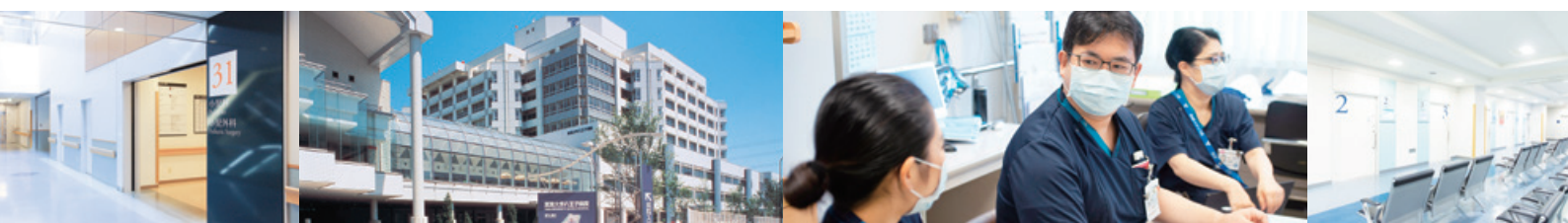
東京

神奈川

TOKYO

HACHIOJI

ISEHARA



[問い合わせ先]

東海大学医学部附属病院  
病院運営企画室 人事ユニット

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143

TEL.0463-93-1121(代表) / 0463-92-5051(直通) mail: go-nurse@tokai-u.jp